

第52回「耳の日」実施報告書

平成19年3月3日

－ 日耳鼻都道府県地方部会から －

都道府県	無料相談の実施状況	講演会・映画会などの実施状況	報道機関の協力状況
北海道	<p>耳の日記念「耳の無料相談会」を以下の要領で行った</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談会内容 1, 医療相談 2, 聴力測定 3, 身体障害者手帳交付相談 4, 身体障害者補装具交付相談 5, 難聴児教育相談 6, 補聴器の相談 ・会場 <p>【旭川会場】 平成19年2月22日（木） 北海道新聞 旭川支社 旭川市4条通10丁目</p> <p>【札幌会場】 平成19年3月1日（木） 北海道新聞社 道新ホール 札幌市中央区大通西8丁目</p> <p>【釧路会場】 平成19年2月18日（日） 北海道新聞 釧路支社 釧路市黒金町11丁目5番地1</p> <p>【函館会場】 平成19年2月25日（日） 北海道新聞 函館支社 函館市五稜郭町31-3</p>	なし	北海道新聞に開催案内、記事が掲載された
青森県	<p>無料相談・無料聴力検査を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成19年3月1日（木） 場所：八戸市福祉会館</p>	<p>講演会を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成19年3月1日（木）13:00～13:30 場所：八戸市福祉会館 内容：「耳の病気と聞こえについて」 （講師：小西和朗）</p>	
岩手県	<p>無料相談会を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成19年3月4日（日）10:00～13:00 場所：岩手医科大学循環器医療センター8階 後援：岩手県・盛岡市・岩手医大及び各医師会</p> <p>実施者：医師27名・聴力検査技師4名・看護師3名・補聴器技能士1名・協賛者7名</p> <p>実施内容：相談内容を問診後、医師が診察、必要時聴力検査を施行。その上で医師が個別に検査結果などを説明し今後のアドバイスを行った。場合によって補聴器相談も施行。個人の結果はコピーして相談者にお渡しした。相談者79名（男性33名・女性46名 平均年齢66歳）</p>	なし	盛岡市及び周辺地域の広報・タウン誌・新聞（岩手日報・盛岡タイムス）などを通じて宣伝。岩手県は広く、盛岡近郊の相談者が大半を占めたが、新聞を見て沿岸部等遠方の方も相談にいらしていた。

宮城県	平成19年3月4日（日）仙台市医師会館にて11：30～12：00の間に無料医療相談コーナーを設け、計17名の耳鼻咽喉科医の協力を得て約60名の相談に応じた。	平成19年3月4日（日）仙台市医師会館にて講演会開始前の待ち時間の間に耳鼻咽喉科に関するビデオを会場で上映し、10：00～11：00の間に講演会を行った。今年は桂耳鼻科の田畑邦次先生の司会のもと、仙台市立病院耳鼻咽喉科・千葉敏彦先生による「鼻の症状からみた病気とその対処」、東北大学耳鼻咽喉・頭頸部外科・小林俊光教授による「難聴とめまい～耳の病気についての最新情報」と題した講演が行われた。その後、11：00～11：30の間に質疑応答の時間を設けた。聴衆は163名で大盛況であった。	ポスターを仙台市営地下鉄駅（30箇所）、各医療機関（県内の各病院・開業医）、東北大学病院各所、講演内容を要約したチラシを仙台市立の幼稚園・小学校・中学校・高等学校・看護学校・医療事務専門学校・聾学校・保健所・福祉事務所・公民館・市民センター・保健センター・コミュニティセンター、仙台メディアテーク（仙台市立図書館併設）及び各名義後援先（宮城県、仙台市、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、宮城県医師会、仙台市医師会、宮城県病院薬剤師会、河北新報社、朝日新聞社仙台支局、毎日新聞社仙台支局、読売新聞社東北総局、産経新聞社東北総局、NHK仙台放送局、仙台放送、TBC東北放送、KHB東日本放送、ミヤギテレビ、Date fm、仙台リビング新聞社、朝日ウィル、せんだいタウン情報、ラジオ3、ラジオ石巻、FMいづみ、エフエムいわぬま）などに配布した。また、当日会場で配布するチラシを事前に県内の関連病院と開業医に配布し、待合室などで患者さんに渡した。後援先に報道依頼を事前に行ったため、新聞（毎日新聞・河北新報）、情報誌（河北Weekly・朝日ウィル）、ラジオ（ラジオ3）からの協力を得て案内を行った。週2回河北新報夕刊に広告を載せ、河北Weekly、朝日Willなどにも催しの案内をした。
秋田県	なし	なし	平成19年3月2日（金）に「聴こえの障害（難聴）」というテーマで小泉達朗先生がAKTテレビ「健康でけっこー」（秋田県医師会番組）へ出演した。
山形県	「耳の日の無料相談」を山形市医師会、身体障害者更生相談所などの協力の下に、平成19年3月3日（土）、14：00～17：00までの3時間、山形県身体障害者更生相談所において行った。医師3人で相談にあたり、相談者は27人であった。	第52回「耳の日」市民公開講座～補聴器と人工内耳の話～を、平成19年3月4日（日）13：00～15：00まで、山形市保健センター3階大講義室にて行った。約150名ほどの参加者があり、質疑応答も多く盛況であった。	市民公開講座においては、山形県、山形市、山形県医師会、山形市医師会、山形県看護協会、山形新聞、朝日新聞山形総局、毎日新聞山形支局、日本経済新聞山形支局、河北新報山形総局、読売新聞東京本社山形支局、山形放送、山形テレビ、テレビユー山形、さくらんぼテレビ、NHK山形放送局、エフエム山形の各所から後援を頂いた。また山形テレビ、NHK山形放送局、山形新聞、山形県、山形市、テレビユー山形などには、市民公開講座や無料相談についての宣伝をして頂いた。庄内地区では新聞に「耳の日」の記事を掲載した。「耳の日」のポスターを県立病院並びに市立病院などの関連病院をはじめ、地方部会に所属する開業医全てに配布した。また、医師会、各新聞社、各テレビ局、ラジオ放送局、市や県の各種広報機関にも配布した。
福島県	電話・ファックスによる無料相談を以下の要領で行った。 平成19年3月3日（土）16：00～18：00福島 平成19年3月3日（土）18：00～20：00郡山 医療相談（無料）（難聴に関する質問）を一般公開講座の講演会の後に行った。 日時：平成19年3月11日（日）15：00～16：00 場所：エスバル福島ネクストホール	一般公開講座「難聴とウイルス」 日時：平成19年3月11日（日） 場所：エスバル福島ネクストホール 出席者：116名 ＜講演＞13：00～15：00 1. きこえの仕組み 大森孝一（福島医大耳鼻咽喉科教授） 2. ウイルスと難聴 錫谷達夫（福島医大微生物学教授） 3. 難聴児の手術と治療 小川 洋（福島医大耳鼻咽喉科助教授） 4. 難聴児とことばの訓練 馬場陽子（福島県総合療育センター、福島医大耳鼻咽喉科講師） ＜医療相談＞15：00～16：00 高取 隆（大原総合病院耳鼻咽喉科） 草野英昭（くさの耳鼻咽喉科クリニック）	1. 地方紙、「福島民報」「福島民友」に耳の日意見広告を掲載した。（3月3日付） 【内容】 ①医療機関の広告（福島民報43医療機関、福島民友37医療機関） ②大森地方部会長の挨拶（子供と高齢者の難聴について、難聴とウイルス） ③電話・ファックスによる無料相談の案内（福島、郡山） ④一般公開講座の案内（講演と医療相談） 2. 地方紙に、耳の日および講演会に関する記事が掲載された。

茨城県	なし	なし	茨城県地方部会のホームページ上で耳の日にちなんで補聴器についての啓蒙活動を行った
栃木県	「耳の日」無料相談を以下の要領で実施した。 日時：平成19年3月4日(日)11:00～16:00 場所：東武宇都宮百貨店 相談医：深美悟（獨協医大）、和佐野浩一郎（済生会宇都宮病院）、田中秀隆（自治医大）の3名であった。	なし	1. 朝日新聞地方版のイベント欄での、「耳の日」無料相談の案内を掲載した。 2. 下野新聞での「耳の日」特集記事。獨協医大深美医師のインタビューが、「見過ごされやすい中等度難聴」の見出しで掲載された。合わせて、「耳の日」無料相談の案内も掲載した。 3. 地域のための生活情報紙「リビングマロニエ」で、「耳の日」無料相談の案内を掲載した。
群馬県	例年通り、難聴に関する相談及び補聴器に関する無料相談会を平成19年3月4日（日）に実施した。実施場所は、群馬大学医学部内 刀城会館で行い、難聴相談医8名、補聴器、人工内耳の相談医8名が対応にあたった。その他、相談者の聴力検査の実施は、リオン株式会社より4名担当していただき、補聴器の点検は群馬県内の補聴器技能師の資格のある専門店とワイデックス社より数名参加していただき、補聴器の調整点検を行った。相談者数は、80名と多くの方が来院され、無料相談会は実りのあるものとなった。	なし	無料相談会の広告は、上毛新聞、朝日新聞、読売新聞、毎日新聞に開催予定の2～3週間前に掲載していただいた。無料相談会当日は、上毛新聞社の方が取材にきてくださり、大きく記事として掲載された。また、無料相談会の前日には、読売新聞の地域版に、無料相談会の担当、責任者である長井が、難聴の原因と治療について取材をうけ、特集記事として掲載されたのもあり、今回、多くの相談者が来院された。
埼玉県	なし	「耳の日記念のつどい講演会」を以下の要領で行った。 日時：平成19年3月11日（日） 場所：埼玉県県民健康センター2階大ホール 主催：埼玉県（健康福祉部）、日本耳鼻咽喉科学会埼玉県地方部会、埼玉県耳鼻咽喉科医会 後援：埼玉県医師会、埼玉県社会福祉協議会、埼玉県教育委員会 講演1：「人工内耳による聴覚の回復～補聴器でも全然聞こえないが、電話で話せるようになりたい～」 東邦大学医学部第一耳鼻咽喉科学教室 教授 枝松 秀雄 先生 講演2：「聴導犬～耳の不自由な方に音を知らせる補助犬～」 しんがし耳鼻咽喉科クリニック 院長 村上 忠也 先生 参加者：医療関係者、福祉関係者等約200名	日本経済新聞に掲載された。 （平成19年3月8日（木）朝刊 インフォメーション欄）
千葉県	補聴器キーパーソンと福祉医療委員が中心となって「耳の健康に関する相談会」を実施した。 日時：平成19年3月4日（日） 場所：千葉市	なし	なし
東京都	平成19年3月3日（土）に有楽町マリオン朝日スクエアにて補聴器無料相談会を開催した。64名の応募があり、当日56名が参加した。	補聴器無料相談会会場にてビデオ上映（補聴器の上手な使い方）を行った。	朝日新聞の地方版に補聴器無料相談会の募集記事を掲載して頂いた。

神奈川県	<p>平成19年2月25日（日）、横須賀市福祉会館に於いて横須賀市、国立特殊教育研究所、横須賀市ろう学校及び三浦連合医会共催で「耳の日相談会」を開催した。訪れた相談者は48名程であった。</p> <p>平成19年3月4日（日）、神奈川県総合医療会館に於いて、横浜市耳鼻咽喉科医会、日本補聴器販売店協会神奈川県支部会共催、横浜市後援で「難聴と補聴器の相談会」を開催した。62名の応募があり、当日の参加者は53名であった。相談医師8名、補聴器販売店協会会員20名が携わった。</p>	なし	<p>神奈川新聞で事前に通知した。毎日新聞、読売新聞に案内が無料掲載された。タウン誌に募集広告を掲載した。</p>
新潟県	<p>「耳の日」無料相談会を以下の要領で行った。</p> <p>「耳の日」市民公開講座・無料相談会 日時：平成19年3月4日（土） 場所：新潟県民会館小ホール 内容：耳鼻咽喉科専門医による無料相談</p> <p>「耳の日」無料相談会 日時：平成19年3月4日（土） 場所：三条市総合福祉センター 内容：耳鼻咽喉科専門医による無料相談・聴力検査</p> <p>「耳の日」無料健診 日時：平成19年3月4日（土） 場所：上越市 介護老人保健施設「サンクス米山」 内容：耳鼻咽喉科専門医による無料健診</p>	<p>「耳の日」市民公開講座・無料相談会を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成19年3月4日（土） 場所：新潟県民会館小ホール 内容：耳鼻咽喉科専門医による公開講座「聴こえのしくみと難聴について」「補聴器の話」</p>	なし
富山県	<p>平成19年3月4日（日）に富山県総合福祉会館・サンシップとやまにおいて「耳の日無料相談会」を実施した。相談会には約70名が訪れ、日耳鼻会員（開業医3名＋大学所属医師ら16名）だけでなく、保健師、看護師、県更生相談所、聾学校教員、言語聴覚士、補聴器専門店、各聴覚障害者団体、手話要約筆記サークル、学生ボランティアなどのスタッフ約80名の参加を得て、盛況のうちに終わった。関連機関の横のつながりを確認する意味でも、年に一度のイベントとして定着してきた。</p>	<p>平成19年3月4日無料相談会後に、「市民公開講座」を実施した。約80名の市民参加者を得て、「ここが聞きたい耳鼻科の病気」というタイトルで、耳以外の疾患についてもシンポジウム形式で講演を行った（司会：渡辺行雄、講師：丸山裕美子、藤坂実千郎、安村佐都紀）。その後、質疑応答を受けつけ、熱心な討論があった。</p>	<p>新聞、テレビ、ラジオ等の他、情報誌などにも掲載して、事前PRを行った。例年のイベントとしてメディアなどでも定着してきたこともあり、比較的スムーズに利用できるようになった。事前のラジオ取材のほか、当日の相談会の内容も新聞記事などで紹介された。</p>
石川県	<p>「耳と補聴器」相談会を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成19年3月4日（日）11:00～12:30 場所：石川県立音楽堂 内容：専門医6名による相談会。相談来場者53組（男性23名、女性30名、平均58歳（0～88歳）。引き続き、0時から4時まで、金沢市医師会主催、石川県地方部会後援による「耳の日フェスタ2007」も開催された。</p>	<p>「耳の日」講演会を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成19年3月4日（日）10:00～11:00 内容：講演4題；</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「最近の補聴器事情」 ・「能登北部地区にできたサテライト教室（難聴）の役割について」 ・「障害者自立支援法における補聴器交付手続きの変更」 ・「人工臓器としての人工内耳」 	<p>行事を知ったきっかけ；テレビ4名、ラジオ1名、新聞13名、ポスター15名、他11名。地元報道関係者、県、市医師会の協力を得た。</p>
福井県	<p>福井県内4カ所において、各市町村が後援して福井県立病院の金泉秀典先生と公立小浜病院の田中健先生が①補聴器相談②身体障害者手帳について③難聴相談について無料相談を行った。参加人数は3/1（木）福井市77名、3/7（水）若狭町21名、3/8（木）鯖江市38名、3/15（木）大野市34名。</p>	<p>平成19年1月28日（日）福井県民会館に於いて、福井市富永耳鼻咽喉科医院院長の富永八千代先生が「難聴医療情報と相談会」というテーマで講演会を行った。参加人数は45名。</p>	なし

山梨県	右記講演の後に相談会を実施した。地方部会長と講演者2名と他7名の耳鼻咽喉科専門医による講演内容並びに難聴を中心とした耳鼻咽喉科・頭頸部外科の病気、補聴器に関する相談会を行った。補聴器技能者への相談の方も数名あり有意義であった。相談会には40名程が残り、講演者への列をなす質問は熱弁の賜物と思われた。	耳の日記念講演会を下記の要領で行った。 日時：平成19年3月4日（日）実施 13:00 開場 内容： 講演. 1（午後1時30分～午後2時15分） ストレスと難聴・耳鳴・めまい 山梨大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 講師 今村 俊一 先生 講演. 2（午後2時15分～午後3時00分） 花粉症の話 山梨大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 講師 松崎 全成 先生 講演会は、150名程の来場者があり、最初の今村先生は予定の45分を越え、ストレスと耳鳴や難聴の関係をわかりやすく説明され皆様の共感をいただいた。二番目の松崎先生はわかりやすいデータの供覧もありアレルギー性鼻炎のガイドラインに即した有意義なものだった。もう少し質問の時間に余裕をとっても良かったような気もした。講演会の時間は20分ほど超過した。	NHKと地元のテレビ山梨よりの報道要請があり、山梨放送ははカメラ取材だった。翌日の山梨日々新聞に講演の内容等報道された。
長野県	「耳の日」無料相談会を以下の要領で実施した。 日時：平成19年3月2日（金） 場所：信州大学附属病院、相澤病院、諏訪赤十字病院、辰野病院にて実施した。	市民講座「補聴器と人工内耳」および補聴器・人工内耳無料相談会を以下の要領で実施した。 日時：平成19年3月3日（土） 場所：長野アークス（長野市）にて実施した。	長野県各報道機関に「耳の日」の行事について通達し、地方紙（信濃毎日新聞）に掲載された。
岐阜県	「耳の日のつどい」を以下の要領で開催した。 日時：平成19年3月4日（日） 場所：岐阜大学附属病院多目的ホール 内容：無料相談会を実施した。	「耳の日のつどい」を左記の要領で開催した。難聴・補聴器関連のビデオ上映した。	岐阜放送・岐阜新聞社の協力により耳疾患についての討論座談会の記事および「耳の日のつどい」開催のお知らせの掲載を行った。
静岡県	右記の講演会のあとの質疑応答で相談とした。	講演会を以下の要領で行った。 日時：平成19年3月3日（土）13:30～16:00 場所：静銀ホール ユーフォニア 静岡市葵区追手町1-13アゴラ静岡 8 F 内容：講演 ①「克服しよう 花粉症」 静岡県花粉症調査委員会委員長 矢島 洋 ②「聞こえを回復して生きる」 浜松医大耳鼻咽喉科助教授 水田邦博 対象：県民一般 主催：社団法人日本耳鼻咽喉科学会 静岡県地方部会、静岡県耳鼻咽喉科医会 共催：静岡県医師協同組合 後援：静岡県、静岡県医師会、静岡新聞、静岡放送、日本補聴器販売店協会東海支 参加者は67名で昨年より増加した。その内57名から、感想のアンケートを頂戴したが、講演内容に満足を示された。感謝のことばが多かった。	静岡新聞、静岡放送、NHK（静岡）で案内
愛知県	平成19年3月3日（土）9:00～12:00の間、耳の日企画として耳についての電話相談を受け付けた。	なし	健康保険組合が発行している「健康ひろば」3月号に突発性難聴と生活習慣との関係についての記事を掲載した。この記事は、中島務部会長が監修し、「3月3日は耳の日です」の見出しをつけた。
三重県	三重県における耳の日の市民に対する啓蒙活動として、無料相談会が、平成19年3月4日（日）山田赤十字病院（伊勢市）で行われた。内容は、聴力検査、検診、医療相談、補聴器相談で、日耳鼻会員医師7名（大学病院0名、地区勤務医4名、開業医3名）が無償で参加した。会場の設営から進行まで、地方部会員で行った。山田赤十字病院の協力も得て準備した。来場者は35名であった。	無料相談会と同じく19年3月4日（日）山田赤十字病院（伊勢市）で山田赤十字病院耳鼻咽喉科部長 山田弘之氏により「聴えへのこだわり」と題した講演が約1時間に行われて一般市民を対象に行われた。講演後フロアよりの質疑応答時間を設定した。来場者は46名（記帳者のみの集計）であった。	本年は伊勢地区医師会・三重県医師会の後援をいただき、地区医療機関での広報を行った。行政では伊勢市役所の協力を得て、市政広報でも案内した。

滋賀県	平成19年3月11日(日)、滋賀県大津市和邇市民センターにおいて、以下の内容で無料相談会を開催した。(1)耳鼻咽喉科医師2名による検診、助言、指導(2)聴能技師による聴力検査、補聴器適合検査、および装用指導(3)補聴器の簡単な修理、点検、聴能機器の展示	なし	なし
京都府	平成19年3月4日(日)耳の日記念講演会終了後、耳の相談会(シルクホール、相談者35名)を行った。 また、平成19年3月1日(木)にも耳の相談会(ライトハウス、相談者数85名)を行った。 さらに、平成19年3月3日(土)に耳と補聴器の相談会(京都市障害者リハセン、相談者数34名)を行った。	第52回耳の日記念公開講演会を以下の要領で行った。 日時：平成19年3月4日(日) 13:45～17:00 場所：シルクホール(京都産業会館8階) 講演会テーマ「聞こえを大切に」 1)「聞こえの仕組みと難聴トピックス」 講師：京都大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科教授 伊藤壽一先生 2)「補聴器を手に入れて使いこなそう」 講師：日本耳鼻咽喉科学会京都府補聴器キーパーソン 安野友博先生	記念講演の予告記事が2月27日(火)の京都新聞に掲載された。さらに記念講演の記事が3月5日(月)の毎日新聞朝刊に掲載された。
大阪府	1.「耳の日特別相談会」を平成19年2月18日(日)に大阪市立大学と東神実業の共催で行った。相談者は247名であった。 2.「第14回補聴器無料相談会」を平成19年3月4日(日)に、大阪府耳鼻咽喉科医会の主催で行った。相談者は60名であった。	平成19年3月4日(日)に毎日新聞オーバルホールにて第11回耳の日セミナー「耳の健康を考える」を開催した。主催は大阪府耳鼻咽喉科医会で、櫛原茂之先生、楠威志先生、山根英雄先生が講演した。受講者は500名であった。	1.テレビ大阪「健康手帳」にて放映、平成19年2月13日に津田守先生、2月27日に坂哲郎先生が講演した。 2.毎日放送ラジオ「ドクターM」にて放送、2月3日、10日、17日、24日に菊森寛先生が講演した。 3.NHKラジオ「関西ラジオワイド・季節の健康」にて放送、2月14日、2月28日に北尻雅則先生が講演した。
兵庫県	耳に関する無料相談を以下の要領で行った。 日時：平成19年3月3日(土)受付9:00～10:30 場所：兵庫医科大学耳鼻咽喉科外 内容：耳に関する無料相談(医療行為あるいは診療行為は行わない)	なし	1.神戸新聞：神戸新聞紙上座談会出席者 田邊牧人(西神戸医療センター耳鼻咽喉科部長代行)、藤木宏也(宝塚市開業)、木村純平(神戸市開業) 2.ケーブルテレビ15分番組 日時：平成19年2月26日(月)～3月4日(日) 内容：「耳の日健康講座」・耳鼻咽喉科救急について
奈良県	以下の要領で無料相談を行った。 日時：平成19年3月1日(木) 場所：奈良県文化会館(奈良市) 主催：日耳鼻奈良県地方部会、奈良県耳鼻咽喉科医会、奈良県医師会耳鼻咽喉科部会三部会 協力者：日耳鼻奈良県地方部会員5名、聴力検査技師2名および全国補聴器販売店協会奈良県支部の補聴器説明員数名、奈良市要約筆記サークル、奈良県医師会職員 内容：無料相談、聴力検査と耳の病気の個人相談や補聴器装用に関する指導などを行った。	以下の要領で講演を行った。 日時：平成19年3月1日(木) 場所：奈良県文化会館(奈良市) 主催：日耳鼻奈良県地方部会、奈良県耳鼻咽喉科医会、奈良県医師会耳鼻咽喉科部会三部会 講演：奈良県立医科大学耳鼻咽喉科学教室教授 細井裕司「耳の病気と治療先-聞こえる理由、聞こえない理由-	毎日、朝日および奈良新聞、奈良県の市町村広報紙に掲載された。
和歌山	無料相談を各病院(12施設)で実施した。	なし	県広報室より、新聞社・放送局・情報誌等に資料を配付していただき、数社に無料相談実施日を掲載していただいた。
鳥取県	なし	なし	1.「人工内耳について」という記事が山陰中央新報に掲載された。 2.「耳の日によせて」という記事が朝日新聞に掲載された。
島根県	平成19年3月3日(土)「耳の日」の講演会終了後、無料相談会を実施した。(松江市、出雲市、浜田市)	平成19年3月3日(土)「耳の日」講演会を開催した。(松江市、出雲市、浜田市)	「突発性難聴」に関する記事が平成19年3月3日(土)に地方紙(島根日日新聞)に掲載された。
岡山県	右記講演会の際に「耳の病気相談」を実施した。4名の耳鼻科専門医が42人の相談に対応した。	平成19年3月4日(日)岡山市福祉文化会館にて「平成19年耳の日の集い」を開催し約200人の参加があった。	NHK、OHKテレビ、NHK、RSKラジオ、山陽新聞に協力を得た。

広島県	第14回難聴・補聴器よろず相談会を以下の要領で実施した。 日時：平成19年3月4日（日）10:00～12:00 場所：広島会場：健康科学館 （広島市中区千田町3-8-6） 福山会場：福山すこやかセンター （福山市三吉町南2-11-22） 主催団体名：日本耳鼻咽喉科学会広島県地方部会、広島県耳鼻咽喉科医会 後援団体名：広島県、広島市身体障害者更生相談所、健康づくりセンター健康科学館、福山市医師会 入場者数：広島会場21名、福山会場15名 その他参考となる事項：参加医師11名、参加言語聴覚士3名	なし	無料相談会の広報掲載依頼 テレビ局：3社（広島ホームテレビ、中国放送、広島テレビ） 新聞社：4社（中国新聞、朝日新聞、読売新聞、毎日新聞） ローカル紙：2社（リビング、西広島タイムス）
山口県	なし	平成19年3月31日（土）14:00～16:00までスターピアくだまつ（下松市）で、「耳の日」市民公開講座を開催した。 ～みみ・はなの病気Q&A～ 座長 池田卓生先生 （鼓ヶ浦こども医療福祉センター） 1) 耳の病気Q&A 下郡博明先生（山口大） 2) めまいの話Q&A 橋本誠先生（山口大） 3) 花粉症の話Q&A 田村光司（周南記念） 感想、今後への反省 市民講座は一般の参加者数が140名余に達し、質疑応答も活発で、盛会だった。	「耳の日」の広報が地方紙（宇部日報）に掲載された。
徳島県	なし	講演を以下の要領で行った。 1. 日時：平成19年3月4日（日） 場所：阿南市 ロイヤルガーデンホテル 内容：「高度難聴と人工内耳」 講演者：徳島大学教授 武田憲昭 来場者：約50名 2. 日時：平成19年3月18日（日） 場所：徳島市 ふれあい健康館 内容：聴覚障害教育における「きこえ」と「障害の認識」 講演者：国立特殊教育総合研究所 小田候朗先生 来場者：約60名	なし
香川県	記念講演会終了後に補聴器相談を行った。	平成19年3月4日（日）に小豆郡土庄町にて耳の日記念講演会を開催した。	2月下旬、耳の日に関する記事が四国新聞に掲載された。
愛媛県	平成19年2月25日（日）に新居浜市心身障害者福祉センターにおいて、難聴医療・補聴器相談会を実施した。	1. 平成19年1月28日（日）10:00～15:30まで、愛媛県身体障害者福祉センターにおいて、「人工内耳説明会・相談会」を開催した。 「人工内耳の現状と未来」や「人工内耳の手術」の講演、装用者体験発表や人工内耳の個別相談会も行った。 2. 平成19年2月25日（日）14:00～16:00まで、ぱ・る・るプラザ京都において、「厚生労働省科学研究・研究成果等普及啓発事業による一般向け成果発表会」を開催した。 「伝音難聴と手術治療」羽藤直人先生（愛媛大学医学部・講師）や「感音難聴に対する新治療」中川隆之先生（京都大学医学部・助手）、「虚血による内耳病変とその治療」晁 清文先生（愛媛大学医学部・教授）の講演を行った。	なし。
高知県	なし	なし	高知新聞へ難聴に関する啓蒙記事を掲載した。

福岡県	<p>1. 福岡地区耳鼻咽喉科専門医会（五孔会）主催で「耳の日」イベントを平成19年3月4日（日）、アクロス福岡に於いて開催し、今年には670名の方が来訪され盛会であった。コーナー企画は昨年と同様に、睡眠時無呼吸症候群、内視鏡による鼓膜供覧、補聴器の相談、ティンパノメトリー、聴力検査、花粉症相談、人工内耳、薬剤師による薬の相談、中途失聴難聴者福祉協会による相談、耳鼻科専門医による無料健康相談、子供の聴力とことばの障害相談、講演などを行った。中でも内視鏡、聴力検査、無料健康相談、ティンパノメトリーなどが今年も好評で沢山の方が訪れた。また、福岡県地方部会は後援として参加した。</p> <p>2. 北九州地区耳鼻咽喉科専門医会では、平成19年3月4日（日）に東部障害者福祉会館において北九州市難聴者・中途失聴者協会と共催で「第52回耳の日記念市民集会」を開催し、78名の方が来場された。昨年同様、記念講演と耳鼻科専門医による聞こえの相談会を行った。</p>	<p>1. 福岡地区耳鼻咽喉科専門医会の主催で、「耳の日」講演会を平成19年3月4日にアクロス福岡で開催した。講演会は、例年4題であったが、今回は3題で実施した。今回のスギ花粉症関連の講演は、福岡県森林林業技術センターの宮原文彦先生に「花粉の少ないスギの話」としてスギ花粉の現状について説明して頂き、その対策として花粉のない杉の開発などを含めて非常に興味深い情報を提供して頂いた。福岡市薬剤師会の末田奈巳先生には「薬とサプリメントの飲み合わせについて」としてわかりやすく説明して頂いた。また、五孔会より池田耳鼻咽喉科医院の池田 研先生には「その病気・誤解してませんか？～耳鼻咽喉科編～」として間違っ理解していることの多い病気などをわかりやすく、また楽しく講演して頂いた。</p> <p>2. 北九州地区耳鼻咽喉科専門医会では、平成19年3月4日（日）に記念講演を開催し、「中耳炎（急性から慢性まで）と難聴」について脇園茂樹先生が講演された。</p>	<p>1. 福岡地区耳鼻咽喉科専門医会では、例年通り春日市市政だより、福岡市ホームページへ掲載した。今年度からFBSテレビ「めんたいワイド」掲示板、KBCラジオ「もう夜なのか」、日刊スポーツホームページ、アクロス福岡情報誌 AKUROS 3月号、朝日新聞「お知らせ」、西日本新聞健康欄、福岡市市政だよりにも掲載していただいた。その他、公民館、薬剤師会、補聴器販売店、中途失聴者難聴者協会を通してパンフレット配布、ポスター掲示を行った。また、福岡市役所1階の情報プラザ、アクロス福岡2階の文化観光情報ひろばにパンフレット配布を行った。</p> <p>2. 北九州地区耳鼻咽喉科専門医会では、北九州市難聴者・中途失聴者協会を通してパンフレットを配布し、きたきゅうしゅう市政だよりにも講演内容の掲載を行った。</p>
佐賀県	なし	なし	平成19年3月3日（土）の西日本新聞に「第52回耳の日」ポスター（縮小サイズ）を掲載した。
長崎県	平成19年3月11日（日）長崎市メルカつきまちにおいて、13:00から16:00まで、補聴器の相談と人工内耳の紹介を行った。リオネットセンター長崎、池田補聴器、長崎補聴器の3補聴器店および日本コクレア、メドエルジャパンの2人工内耳メーカーの協力で実施された。	平成19年3月11日（日）長崎市メルカつきまちにおいて、13:00から15:00まで、「耳の日」講演会を開催した。講演はダブルスライドとし、一方は講演スライド、他方は講演内容を字幕として提示した。20人分の座席に高度難聴者用にループシステムを設置した。講演終了後に質疑応答を行ったが、難聴者用に要約筆記を併用した。 講演1. 「子供に多い中耳炎-痛いものと痛くないもの-」 田代哲也先生（たしろ耳鼻咽喉科） 講演2. 音楽は楽しいよ！-親と子のコミュニケーション 中田隆行先生（長崎純心大学） 講演3. 加齢による難聴と耳鳴（みみなり） 福田智美先生（長崎大学耳鼻咽喉科） 講演4. においと味とその病気について 高崎賢治先生（長崎大学耳鼻咽喉科） 約130人の講演参加者があった。	長崎新聞（平成19年3月5日（月））の健康欄で耳の日を紹介）、KTNテレビ長崎、長崎ケーブルメディア、NHK佐世保（それぞれ耳の日の講演と相談会の紹介）の協力があった。
熊本県	なし	なし	なし
大分県	平成19年3月4日（日）10:00～13:00に大分市内のトキハデパートにて耳の日無料相談会を実施した。耳鼻咽喉科医会より10名、大分大学医学部耳鼻咽喉科より5名の医師が相談に応じた。	なし	平成19年2月23日（金）、大分合同新聞に「「耳鳴り」の治療は」という記事を掲載した。

宮崎県	<p>平成19年3月3日（土）14:00～16:00に宮崎市内の大型スーパー内にあるイベント会場にて耳鼻科専門医による「耳の日無料相談会」を行った。相談会では前半の1時間に6ブース、後半に4つ用意し、日耳鼻専門医が10名対応した。</p> <p>相談件数は45件で、昨年59件に比較して約3/4であった。内容としては「耳鳴」「難聴」「アレルギー性鼻炎」「いびき・睡眠時無呼吸」に関するものが多く、約半数ではあらためて耳鼻科を受診するよう近隣の施設を紹介した。また高齢者では補聴器装用に関する相談が多く、後述の無料講演会を聞いていただくとともに補聴器相談ブースで認定技能士による相談を受け付けた。</p> <p>会場で行ったアンケートによれば、「相談ができて不安がなくなった」、「来年も是非実施してほしい」、「先生とゆっくり相談できてよかった」など好評な意見が多く見受けられた。</p> <p>人員として医師会関連の産業保健センターより保健師・看護師の協力を頂き、ブース設営や運営を大いに助けていただいた。</p>	<p>左記「無料相談会」と同じ会場の別室で「耳の日無料講演会」を実施した。内容は大学病院から2名が「睡眠時のいびきと無呼吸」、「高齢者と補聴器」の2題を、医会（開業医）から2名が「子どもに多い耳・鼻・のどの病気」、「アレルギー性鼻炎と花粉症の」、2題を各20分+質疑応答の時間で講演した。講演会の入場者はのべ30名程度であった。</p>	<p>県内の主要マスコミ（テレビ局・ラジオ局・新聞社）にパンフレット配布と報道部へのPR依頼を文書にて行った。テレビ・ラジオについてはローカルニュース内やイベント情報番組内で取り上げてもらい、このうち1社は前日に番組内での電話出演という形で放送された。</p>
鹿児島県	なし	<p>耳の日 市民公開講座「知っておきたい耳の病気」（入場無料）を下記の要領で行った。</p> <p>日時：平成19年3月11日（日）13:30～15:20 場所：鹿児島県医師会館（鹿児島中央駅前）3階中ホール</p> <p>プログラム： 特別講演（13:30-15:20） 1. 耳のしくみと働き 鹿児島大学大学院耳鼻咽喉科 福岩達哉先生 2. 気をつけたいこどもの中耳炎 鹿児島大学大学院耳鼻咽喉科 林 多聞先生 3. 耳の病気とめまい 鹿児島大学大学院耳鼻咽喉科 相良ゆかり先生</p> <p>共催：日耳鼻鹿児島県地方部会・鹿児島県耳鼻咽喉科医会</p>	なし
沖縄県	<p>平成19年3月3日（土）“耳の日なんでも相談会”と銘打って耳の病気に関する質問を電話、Eメールで受け付けた。相談件数は電話17件（耳鳴10件、難聴4件、中耳炎・耳痛3件）メール4件であった。</p>	なし	<p>琉球放送(RBC)のラジオにおける放送出演の協力が得られた。</p>